

今を生きる子どもたちのSOSを受けとめるために ～心の危機にどう気づき、どう支えるか～

私は大丈夫



子どもの
SOSに
気づいて
いますか



あれってもしかして…

子どもたちから出されたSOS
の受けとめ方について、改めて
“自らの気づき”
を問い直してみませんか？

講演

関西外国語大学 教授
新井 肇



生成AIの時代に生きる子どもたちの援助希求の現状をとらえ、心の危機のSOSに気付くためにはどうすればよいのか。子どもたちの相談する力を高めるとともに、大人が子どもたちと伴走しながら支えるうえで大切なことについて御講演いただきます。

パネルディスカッション

- ✳ スクールソーシャルワーカーSV
- ✳ SNS相談員SV
- ✳ スクールカウンセラー
- ✳ 教員 をパネラーとしてお招きしています。



今を生きる子どもたちの心の危機にどう気づき、支えるかについて、様々な立場のパネリストとともに具体的な方法をみなさんと考えていきます。

参加者のアンケートより

- ・多方面の方々からの貴重な話を自身の学校に持ち帰り、現在抱える事案を考えていきたいです。
- ・教員や大人のSOSの受けとめ方、傾聴力、観察力、心配性バイアス、関係づくりなど、さまざまなキーポイントを教わりました。
- ・いろんな切り口からのご意見を述べてくださり、自分の中で今までとは違う方法で子どもたちを知っていこうと改めて思いました。